

経済建設 常任委員会

ナスパルタウン

Q販売状況は。

A平成26年度末で、残り18区画となった。

Q宣伝強化策は。

A新規入居者アンケートでわかった子育て環境の良さをPRしていく。

建設課

橋の長寿命化

Q古い橋の安全対策は。

A点検の結果をふまえ、古い橋から補強していく。

Q平成27年度の予定は。

A中山地区の新田橋の補修と住吉橋の設計をする。

建設課

野生鳥獣の被害

Q現状と対策は。

Aイノシシ・ヌートリア・アライグマ・シカなどの被害が拡大している。狩猟免許取得者の増加と侵入防止柵や捕獲器の充実をはかる。

農林水産課

安全を第一に考えて



長寿命化対策事業(新田橋)

地域の発展と利便性を支えてきた橋も、長い年月が経過し、老朽化している。早急な補修が必要である。

親元就農支援

Q親元就農支援事業の現状と今後の見込みは。

A現在6人が研修中で、新たに2人が就農する。就農者間の連携もはかる。

農林水産課

大山ツアーデスク

Q昨年に引き続き、今年も成果が見えないが。

A大山ツーリズムの推進拡大にむけて、新商品の増加に取り組んでいるが、現状はきびしい。



移転予定のツアーデスク

観光商工課